

童年往事／時の流れ（1985）

童年往事

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 台湾

色彩 Color

時間 138分

初公開日 1988/12/24

公開情報 シネセゾン

【解説】

中国から台湾に移住した“外省人”である阿孝の両親は、彼を生み育てたこの地で、『大陸反攻』（本土の争奪）を信じながら、相次いで病死してしまう。祖母や兄姉と暮らす阿孝は、荒れた生活を送り、事件も起こすが、やがて新たな現実を目覚め、両親たちとは違う“台湾人”としてのアイデンティティを獲得していく。激動の50～60年代を背景に、一少年の目から見た台湾史を個人的に語っていく侯監督の自伝的作品。終りの方で、父の遺書（もちろん、大陸への望郷の念が綴ってある）を読んで泣く姉をポカンと見つめる主人公の表情がすなわち、本作のエッセンスであろう。鋭さを穏やかなノスタルジアに包み隠す、侯一流の仕事だ。

【クレジット】

監督 ホウ・シャオシェン Hou Hsiao-Hsing

製作 シュ・クオリヤン

脚本 チュー・ティエンウェン Chu Tien-wen

ホウ・シャオシェン Hou Hsiao-Hsing

撮影 李屏賓 Lee Ping-bin

音楽 呉楚楚

出演 ユー・アンシュン

シン・シューフェン Sin-Shu-Fen

ティエン・ファン Tien Feng

メイ・ファン

リー・ティエンルー